

## Q & A

Q1 高層建築ですが、可能ですか。

A 23万円/KWの価格は3階以下の為、クレーン費用等が追加されます。

Q2 高圧受電ですが、屋上設置面積少ないので可能ですか。

A 300m<sup>2</sup>無い場合は、地上（架台別途必要）や壁面（発電量が減る）への設置も可能です。

Q3 離島ですが可能ですか。

A 橋で繋がっていれば、この価格で可能です。

Q4 個人での契約（設置）は可能ですか。

A 30KW設置でき発電電力が消費可能であれば大丈夫です。

Q5 日曜日は休みですが、契約可能ですか。

A 休日の余った発電量は無駄になりますが、設置は可能です。

Q6 電力契約が業務用電力、高圧A電力では無いですが、可能でしょうか。

A 30KW設置でき発電量を全て年中使用していれば可能です。

Q7 太陽電池の向きは、南向きが良いですか。

A 陸屋根は平置き、折半屋根は南向きの屋根に設置を基本とします。

Q8 建物の構造は、コンクリート構造（RC）でないとダメですか。

A 薄膜軽量タイプの為可能です（折半屋根等の金属屋根も可能）

Q9 メリットはいくらぐらいですか。

A 償却年数（パネル清掃費、WEB管理費、固定資産税含んでも）が約8年ぐらいです。

Q10 屋上に雨水がたまりますが、設置出来ますか。

A 金具により嵩上げすれば大丈夫ですが、追加費用が掛かります。

Q11 WEB管理はどの様にしますか。

A パワーコンディショナーで発電量をWiFiにて協議会で管理します。

Q12 余った発電を、売電できますか。

A 出来ません、発電量の全てを、自家消費する施設の為です（15円/kWh安い為）

Q13 削減できる電気料金はどの様に計算ですか。

A 電力会社と同様の計算で、WEB管理で得られた情報から、発電からの使用量に、基本料金単価、使用料金単価に再エネ賦課金、燃料調整単価を含め毎月計算します。  
(国の補助金は計算（考慮）しない。)

Q14 はぜ式折半屋根ですが、設置出来ますか。

A 別途費用で金具が必要になります。

Q15 使用する太陽電池の種類を教えて下さい。

A シリコン太陽電池は約19%の高効率を、お客様に合わせて協議会で選定します。

Q16 破損した場合どうなりますか。

A 施工ミスの場合は、当方で交換いたします。

Q17 破損し発電しないとき、弊社が使用できる、発電量は減りますがどうなりますか。

A メリットが減ります、速やかに発電再開できる様対応致します。

Q18 屋上に障害物がある場合、設置は可能ですか。

A 発電に支障のある場合は、撤去可能であれば撤去して頂ければ可能です。  
不可能であれば障害物の影響が出ないようパネル配置を検討いたします。

Q19 周囲に高いビルが有りますが可能ですか。

A 発電に支障がない場合は可能ですが、影響する場合不可能となります  
パネル配置で影響を回避でき30kW設置可能であれば大丈夫です。

Q20 スレート屋根とトタン屋根ですが、大丈夫ですか。

A まだ施工方法が確立していない為、現在検討中

Q21 契約は誰と行いますか。

A 協議会会員の施工会社（協議会会員会社）と契約となります、協議会は契約同行を行います。（清掃は施工会社、WEB管理は協議会）

Q22 沖縄電力以外の小売り事業者で可能ですか。

A 安い電気となり、削減金額が下がりますが可能です。

Q23 現在太陽電池FITで設置されてますが、設置出来ますか。

A 設置スペースがあれば、可能です。

Q24 契約電力は、勝手に下がりますか。

A 1年後に下がります。 (デマンドメーターが有れば即日可能です)

Q25 発電量の経年劣化は有りますか。

A 有ります、経年劣化は1年で0.6%で、10年後では、約6%発電量が下がります。  
(これを考慮して発電量を計算しています)

Q26 新築も可能ですか。

A 可能です。

Q27 工事後に雨漏りした場合は、どうなりますか。

A 施工ミスで有れば、当然、施工会社が負担し改修します。

Q28 電気の質は大丈夫ですか。

A 大丈夫です。

Q29 補助金を貰って進めたいのですが、契約可能ですか。

A 使える補助金が有れば可能です。 (中国製の為、事前確認必要)

Q30 ネット環境が無いのですが、WEB管理どうなりますか。

A WEB管理は、ネット環境がないと発電量の計測が出来ない為、不可能となります。

Q31 パワーコンディショナーのメーカーは？

A HUAWEI製 (ファーウェイ) などを使用します、また世界一普及している事や、  
WEB計測が、容易に安価で出来るためです。

Q32 蓄電池は、設置は可能ですか。

A パワーコンディショナーがハイブリット型となり、費用が追加となります。  
(ファーウェイとSOLAXなど)

Q33 屋根へ直に接着する場合は、熱がこもり発電量は落ちませんか。

A 折半屋根の場合は、問題ありませんが、陸屋根の場合は、こもる為ため  
熱の影響で12%下がります、傾斜0° の影響を合わせて15%下がります。

Q34 熱により劣化しませんか

A 第三者認証機関の認証品の為、問題は有りません。  
温度85°C、湿度85%の使用環境下で1000時間耐久試験にクリアしています。  
(12年間製品保証付きです。)

Q35 25年発電保証とありますか、取替しますか。

外部要因でない場合は、取替します。

Q36 陸屋根で防水されてますが、設置出来ますか。

劣化（剥離や凹凸、絶縁劣化）していなければ、既存防水材の相性のあるプライマーを塗布し、伸縮性のある接着剤で張り付ければ大丈夫です。

また、防水材料は絶縁性が有るため、PVシートは、不要です。

電気的絶縁の為のPVシートは不要ですが、防水シート等の既存の防水層を毀損する事を防ぐためにPV絶縁シートを介して設置する事をお奨めします。

（PV絶縁シート設置は別途費用が必要です、防水業者と相談が必要です）

Q37 陸屋根で防水されいませんが、設置出来ますか。

防水用プライマー処理し、ウレタン防水塗料（2回塗る）を塗布し、太陽電池を接着する為のプライマーを塗布し、伸縮性のある接着剤を用いて太陽電池を張り付ける。

お客様が防水塗装不要とする場合は、お客様の責任となり、メーカー保証適用外となります。